



2026年5月14日

各位

会社名 千代田インテグレ株式会社  
 代表者名 代表取締役会長兼社長 小池光明  
 (コード: 6915 東証スタンダード市場)  
 問合せ先 取締役常務執行役員 村田 功  
 (TEL 03-6386-5557)

## 2026年12月期第2四半期(中間期)連結業績予想及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の経営環境等を踏まえて、2026年2月12日に公表した2026年12月期の第2四半期(中間期)連結業績予想及び通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

## 記

1. 2026年12月期第2四半期(中間期)連結業績予想数値の修正  
(2026年1月1日~2026年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	19,000	1,300	1,400	1,100	120.62
今回発表予想(B)	19,000	1,300	1,400	1,900	215.54
増減額(B-A)	0	0	0	800	
増減率(%)	0.0	0.0	0.0	72.7	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2025年12月期第2四半期)	18,314	1,377	1,438	802	80.64

2. 2026年12月期通期連結業績予想数値の修正  
(2026年1月1日~2026年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	40,000	3,000	3,100	2,600	285.11
今回発表予想(B)	40,000	3,000	3,100	3,500	397.04
増減額(B-A)	0	0	0	900	
増減率(%)	0.0	0.0	0.0	34.6	
(ご参考)前期実績 (2025年12月期)	38,042	2,972	3,279	2,624	272.41

## 3. 修正の理由

2026年12月期第1四半期連結累計期間における世界経済は、一定水準の成長を維持したものの、中東情勢の緊迫化や米国の通商政策を巡る地政学リスクが懸念材料となり、先行きの不確実性が高まりました。このような環境の下、当社グループは企業価値向上を目指し、事業活動を推進してまいりました。また、第1四半期累計期間において、投資有価証券の一部を売益し、特別利益として計上いたしましたので通期連結業績予想を修正いたします。

今後につきましては、先行き不透明感が依然として払拭できない状況にあり、中東情勢の影響や中国経済の停滞等による厳しい経営環境が引き続き見込まれます。業績修正の必要が生じた場合には、速やかに見直しを行い、適切に開示してまいります。

なお、2026年12月期連結業績予想の前提となる為替レートにつきましては、「1米ドル=150円」としております。

(注) 上記の業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後発生する様々な要因により、予想数値と異なる場合があります。

以上